PRESS RELEASE

2026 年 11 月 24 日

株式会社 ONODERA USER RUN

グローバルパートナーシップを加速、特定技能の ONODERA USER RUN
世界銀行主催 第 1 回 GSP アカデミーに登壇
唯一の日本企業として「OUR ストレートスルー®」を
安全・安心な人材育成・労働移動の実践モデルとして発表



特定技能のリーディングカンパニーとして、海外で無償教育を行い、これまでに 10,000 人以上の特定技能人材を輩出してきた株式会社 ONODERA USER RUN（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 CEO：加藤 順、以下「OUR」）は、2026 年 11 月 18 日、イタリア・ローマで開催された世界銀行社会政策局主催の国際会議「Global Skill Partnership Academy（グローバル・スキル・パートナーシップ・アカデミー、以下「GSP アカデミー」）」に登壇いたしました。

代表取締役社長 CEO の加藤 順が、各国の政策担当者や世界銀行関係者に向けて、日本の特定技能制度の仕組みと、海外での無償教育から日本での就業・定着までを一貫して支える OUR 独自の事業スキーム「OUR ストレートスルー®」を安全・安心な国際的人材育成・労働移動の実践モデルとして紹介しました。日本の

PRESS RELEASE

ONODERA USER RUN
世界を幸せにする仕組み

特定技能制度と、それを支えるOURのスキーム「OURストレートスルー®」を、世界銀行の場から国際社会に発信する機会となりました。

■GSP（グローバル・スキル・パートナーシップ）とは



受け入れ国と雇用主が、若い労働力の豊富な送り出し国の職業訓練に投資し、実際の人材需要に合わせて人材を育てます。修了生は自国で働くか、管理された正規のルート（海外）で働くかを選べます。労働者、送り出し国、受け入れ国、企業の 4 者すべてにメリットがある点が特徴で、世界銀行は現在、アフリカ、欧州、中南米、中東、アジアの 10 以上の国の組み合わせで GSP を支援しています。

■世界銀行「GSP アカデミー」とは

GSP アカデミーは、世界銀行社会政策局が新たに設けた実務重視の国際的な知識共有の場です。2026 年の世界銀行春季会合で開かれた閣僚級ラウンドテーブル「グローバル・スキル・パートナーシップの実装に向けて」を受けて設立され、第 1 回となる今回は 2026 年 11 月 16 日から 18 日にかけて、ローマのボルゴ・ディ・トラリアータで開催されました。会議には、世界銀行が支援する人



材育成プログラムに取り組む送り出し国・受け入れ国や、労働移動の先進国から、政策担当者やプログラム責任者が参加しました。各国の事例をもとに、制度の設計から運用までを共に学び、新たな二国間の労働協定や国を超えた連携の可能性を議論する場として、今回を起点に、継続的な「実践コミュニティ」として運営される予定です。

■登壇内容

弊社代表取締役社長 CEO 加藤は、日本の特定技能制度と OUR の事業スキームを、民間企業として GSP の考え方を実践している事例として紹介しました。



弊社代表取締役社長 CEO 加藤順

1. 日本の特定技能制度

特定技能は、人手不足が深刻な分野で即戦力となる外国人材を受け入れるために、2019 年 4 月に創設された在留資格です。分野ごとの技能試験と日本語試験に合格することで、介護、外食、自動車運送などの分野で就労できます。

2026 年 6 月末時点の特定技能在留者数は 44 万 4,256 人で、その大半にあたる約 42 万 6 千人が特定技能 1 号です（出入国在留管理庁公表）。OUR が海外で行う無償教育は、この 1 号の取得に必要な日本語と技能の習得を支えるものです。加藤は、特定技能が、入国前に試験で技能と日本語能力を確認し、受入れ後の支援を受入れ機関に義務付けた、安全で適正な受入れの制度であることを紹介しました。あわせて、労働者が技能を身につけ、正規のルートで海外で働き、キャリアを重ねられる点で、GSP の考え方と重なることを説明しました。

2. OUR ストレートスルー®：教育から定着までのワンストップ支援

OUR は、海外現地の自社教育拠点「OUR BLOOMING ACADEMY」で、日本で働くことを目指す若者に日本語、専門技能、日本の生活習慣を無償で教えています。学生は費用を負担せずに学び、試験合格と内定を経て来日するため、借金を背負うことなくクリーンな状態で働き始められます。送り出しの過程で多額の手数料や借金を負うことは、国際的な人材移動の大きな課題とされています。OUR は「OUR ストレートスルー®」により教育費を学生に負担させず、この課題の解決に取り組んでいることをお伝えしました。

1. 現地での人材募集（各国政府機関と連携）
2. OUR BLOOMING ACADEMY での無償教育（日本語・特定技能試験対策・生活習慣）
3. 特定技能試験の合格と、日本の受け入れ企業への紹介
4. 入国後の生活支援、資格取得支援、定着支援（法務省認定の登録支援機関として）

教育費を学生ではなく受け入れ側が支え、受け入れ企業の需要に合わせて人材を育てる点で、GSP の考え方と一致します。

3. 各国政府・現地機関とのグローバルパートナーシップ

OUR は各国の政府機関や現地機関と連携し、安全で透明性の高い送り出しの仕組みを作っています。登壇では、ウズベキスタン移民庁と MOU を締結し、政府が提供する教育訓練施設で「OUR BLOOMING ACADEMY タシケントセンター」で無償教育を展開する事例を中心に、OUR 独自の教育・紹介モデルを説明しました。同国とは、2025 年 12 月の日・ウズベキスタン首脳会談で「人づくり」が重点協力分野の一つと確認されており、OUR の取り組みは政府間の協力と歩調を合わせたものです。

4. 四者すべてに成果をもたらす事業のあり方

OUR が事業を通じて大切にしてきた考え方として、四者それぞれにもたらす成果を紹介しました。

・採用企業：現場で力を発揮し、長く活躍できる人財の確保

・学生：借金を背負わずに学び、就職し、家族に仕送りができる機会

・日本政府：必要な技能を持つ人財の、安全で適正な受入れ

・送り出し国：仕送りによる外貨収入と、帰国後に技能が還元される機会

四者すべてに成果があってこそ、事業は長く続き、広がっていく。加藤は、この考え方が、労働者、送り出し国、受け入れ国、企業の 4 者すべてにメリットをもたらす GSP の理念と重なることを伝えました。

■今後の展望

世界銀行主催の国際会議で、唯一の日本企業として発表の機会を得た「OUR ストレートスルー®」は、国際的な人材移動の議論の場でも通用する、安全で透明性の高い受入れの仕組みです。OUR は今後もこの仕組みを通じて、特定技能制度の趣旨に沿った適正な受入れを徹底するとともに、送り出し国政府とのグローバルパートナーシップをさらに深め、外国人材の適正な受入れに貢献してまいります。

あわせて日本全国の受け入れ企業への紹介を通じ、介護、外食、自動車運送など幅広い分野で就業の機会を広げてまいります。各国の未来を担う若者が、日本で安心して働き、誇りを持って活躍できるよう、教育から定着まで一貫して支援してまいります。

株式会社 ONODERA USER RUN 会社概要

アジア各国における人財教育と、特定技能に特化した日本国内への人財紹介事業を展開※。2026 年 9 月 30 日時点、累計教育人数 13,064 名（自社海外アカデミー在学及び終了した累計人数）、特定技能試験の合格者を 10,512 名輩出しております。特定技能人財の職業紹介においては 8,724 名が内定、7,093 名（累計）がすでに紹介先で就業を開始しております。海外現地の自社教育拠点である「OUR BLOOMING ACADEMY」における日本語および特定技能教育から人財紹介、就業後の生活や資格取得の支援までをワンストップで行う独自スキーム「OUR ストレートスルー®」により、安定して長く働ける人財をご紹介しております。※当社は法務省が認定する登録支援機関です。

・所在地：〒100-0004 東京都千代田区大手町 1 丁目 1 番 3 号 大手センタービル 5 階

・設立：2016 年 11 月 1 日

・資本金：1 億円

・代表者：代表取締役社長 加藤 順

・URL：https://onodera-user-run.co.jp/

ONODERA GROUP 会社概要

ONODERA GROUP は 1983 年の創業以来、全国 3,000 ヶ所以上で食事提供を行う株式会社 LEOC をはじめ、フードサービス、ヒューマンリソース&テクノロジー、メディカル、ファーマ、スポーツなど、多様な事業をグローバルに展開しております。「お客様に喜びと感動を　パートナーに成長と幸福を　社会に貢献を」との企業理念のもと、一人ひとりの「幸せづくり」におけるリーディングカンパニーとして、さらなる挑戦を続けてまいります。

・代表者：グループ代表 CEO 小野寺 裕司　　・URL：https://www.onodera-group.jp/

【報道関係者様のお問い合わせ先】

株式会社 ONODERA USER RUN ブランドコミュニケーション部（高田・垂見）

TEL 03-5220-8588　MAIL brand.communication@onodera-user-run.com